

磁石とわたしたちの関係をつくる 永久磁石加工の老舗がつかないだ もっと磁石を楽しむプロジェクト「Permeance」

東和製作所

永久磁石は誰もが見慣れたものであるが、どんな企業がどのような携わっているのか、意外に知られていない。そんな身近ながら、謎めいた「磁石屋」のひとつが、東和製作所（大田区大森西、菅谷剛洋社長、03・3764・6631、<http://www.towa-inc.co.jp>）である。

磁石は、目に見えない磁力で他の物体に作用するユニークな素材で、普段目につかない家電や電気自動車の内部で非常に重要な機能を果たす臓器のような存在だ。磁石単体では何もできず、何かと何かをつないで初めて大事な役割を果たせるという日本人的な和を感じさせるところもある（事実、永久磁石は日本で活発に発明されており、日本発の技術が多い）。

同社はそんな磁石と何かとの「関係」をまとめる、いわば仲人のような業務を80年近く行ってきた。最近では半導体製造装置や医療機器などとの関係深い同社が中心になって新たに結成したのが、磁石で身の回りを楽し

くしよう活動「Permeance（パーミアンス）」と名付けたエンジニアチームである。「Permeance」は磁力の通りやすさを表す磁気学の用語だ。専門的・技術的に難しい高付加価値製品の製造ももちろん重要だが、自分たちがほしいもの・つくって楽しいもの・身近な人々にも喜んでもらえるものづくりをしたいという想いがカタチになったプロジェクトである。今月、同社の地元である大田区で、「おおた商い観光展」というイベントに参加する。まずは自分たちでできることとして、磁石と地元の皆様との関係をつくりたいと願っている。



「Permeance」の製品例：冷蔵庫にぱっと貼ってささっと取れる「HANBUNBASAMI」

【関連情報】

PermeanceHP ▶ <http://www.permeance108.com/>

PermeanceFacebook ▶ <http://www.facebook.com/permeance.coefficient>

おおた商い観光展 HP ▶ <http://www.pio-ota.jp/a-fair/2016/>